

令和8年度
(2026年度)



食育三行詩 入賞作品カレンダー

滋賀県では、「食で育む 元気でこころ豊かにくらす滋賀」をめざして食育を推進しています。
子どもから大人まで生涯を通じた食育を進めるため、「お茶」についての思いを表現
した作品を募集しました。

令和7年7月19日（食育の日）から9月30日にかけて、小学校1から3年生の部には
92作品、小学校4から6年生の部には165作品、中・高校生の部
には1,784作品、一般の部には44作品、合計2,085作品応募
いただきました。

応募いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。

三行詩の題字は滋賀県立堅田高等学校書道部、滋賀県立東大津高等学校書道部の
皆さんにご協力いただきました。

他谷 龍之輔 (堅田 2年)	玉垣 千都 (堅田 2年)	高山 慶太 (堅田 2年)
石元 菜那 (堅田 1年)	木下 暖菜 (堅田 1年)	村元 陽椛 (堅田 1年)
植野 蒼大 (東大津2年)	宮井 夏音 (東大津2年)	奥村 理子 (東大津2年)
辻 来望 (東大津2年)	田中 綺乃 (東大津2年)	高谷 啓人 (東大津1年)
大谷 結花 (東大津1年)	池田 若菜 (東大津1年)	野村 心海 (東大津1年)
竹宮 碧優 (東大津1年)	橘 風生花 (東大津1年)	大西 美咲 (東大津1年)

学年は令和7年度のものです

滋賀県



みんなで楽しく
滋賀の食育
(県ホームページ)



令和7年度 食育三行詩コンクール入賞作品

テーマ「お茶」

●小学校1から3年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校	掲載月
最優秀	ごくごくのむよ つめたいお茶 ふーふーふいて あついお茶 どちらもおいしい滋賀のお茶	水口 響	滋賀大学教育学部附属小学校	9月
優秀	あつい夏 つめたいお茶とおかあさん あいじょういっぱいうれしいな	石原 新大	滋賀大学教育学部附属小学校	6月
優秀	あせびっしょりになったぼく おちゃをぐびっとのんだら 元気が100ばいわいてきた。	磨谷 琉海	野洲市立中主小学校	7月
努力	あついひにつめたい むぎちゃ いきかえる おかわりください もういっぱい	村川 祐菜	滋賀大学教育学部附属小学校	8月
努力	茶畑でとれたてパリパリ 茶葉の天ぷらみんなでパクッ おなかもにこにこお茶のまほう	西村 謙吾	日野町立西大路小学校	5月

●小学校4から6年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校	掲載月
最優秀	近江の茶 やさしい香りに包まれる つかれた体にほっとひと息 自然のめぐみを いただきます	東 美怜	滋賀大学教育学部附属小学校	4月
優秀	春夏秋冬朝昼晩 僕のそばにはお茶がある 僕の元気の源だ	安尾 千智	滋賀大学教育学部附属小学校	3月
努力	お茶の香りに つつまれながら みんなで囲む 食卓のひととき 家族の笑顔が 宝もの	辻村 日彩	野洲市立中主小学校	2月
努力	滋賀県の近江茶 日本茶発祥の地 県のほこりだ	川南 美織	野洲市立中主小学校	4月
努力	ガラスのコップに麦茶の波 グビグビグビッと飲み干した しあわせ広がる夏の味	吉都紀 優芽	滋賀大学教育学部附属小学校	8月
努力	入れ方そっくりまねしてみたら 色みもこさも甘さもちがう ばあばのお茶にはかなわない	久保 天馬	滋賀大学教育学部附属小学校	9月

●中・高校生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校	掲載月
最優秀	茶畑広がるふるさとの景色 その一杯に受け継ぐ想い お茶と共に未来をつなぐ	谷口 凜音	滋賀県立草津東高等学校	5月
優秀	信楽の 狸も惚れた 近江の茶	多留 碧人	彦根市立中央中学校	7月
優秀	お茶を飲む 眠気をさまして ペンを持つ もうひとがんばり 夢への一歩	落川 温心	高島市立マキノ中学校	12月
努力	香り漂う我が家のおい 心落ち着く安心のかおり 我が故郷のかおり「近江の茶」	山田 望夢	彦根市立中央中学校	11月
努力	楽しいときも悲しいときも 温かいお茶を飲めば 心も体もじんわり暖まる	佐々木 萌楓	大津市立皇子山中学校	10月
努力	摘みたてを 大事に蒸して 味となる	松村 伊純	高島市立マキノ中学校	11月
努力	淹れ方次第で 甘くも苦くもなる まるで人の心	吉原 弥咲	彦根市立西中学校	12月

●一般の部

賞の種類	三行詩	名前	市町	掲載月
最優秀	「いってらっしゃい 気をつけて」 並んだマイボトルに近江茶の香り	松井 マキ	草津市	3月
優秀	茶を囲む ほっと息つく雪の日に 凍てつく寒さも遠ざかる	加藤 守	近江八幡市	2月
努力	注がれた 近江の茶の 渋みと甘み それはまるで 人生のよう	所 薫	彦根市	1月

滋賀県の近江茶地だ
 加賀茶の発祥の地だ
 滋賀県



滋賀県では、子どもから大人まで
 生涯を通じた食育をすすめるため、
 県民の皆さんから「お茶」をテーマに
 三行詩を募集しました。
 入賞作品を紹介します。

作者/川南 美織 題字/辻 来望

近江の茶
 やさしい香りに
 包まれる
 つかれた体に
 ほっとひと息
 自然のめぐみを
 いただきます

作者/東 美怜 題字/奥村 理子



2026
April

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19  食育の日	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

茶畑広がる
ふるさとの景色
その一杯に
受け継ぐ想い
お茶と共に 未来をつなぐ

作者/谷口 凜音 題字/池田 若菜



滋賀県では、子どもから大人まで
生涯を通じた食育をすすめるため、
県民の皆さんから「お茶」をテーマに
三行詩を募集しました。
入賞作品を紹介します。

茶畑で
とれたて
パリパリ
茶葉の天ぷら
みんなまで
パクッ
おなかも
にこにこ
お茶のまほう

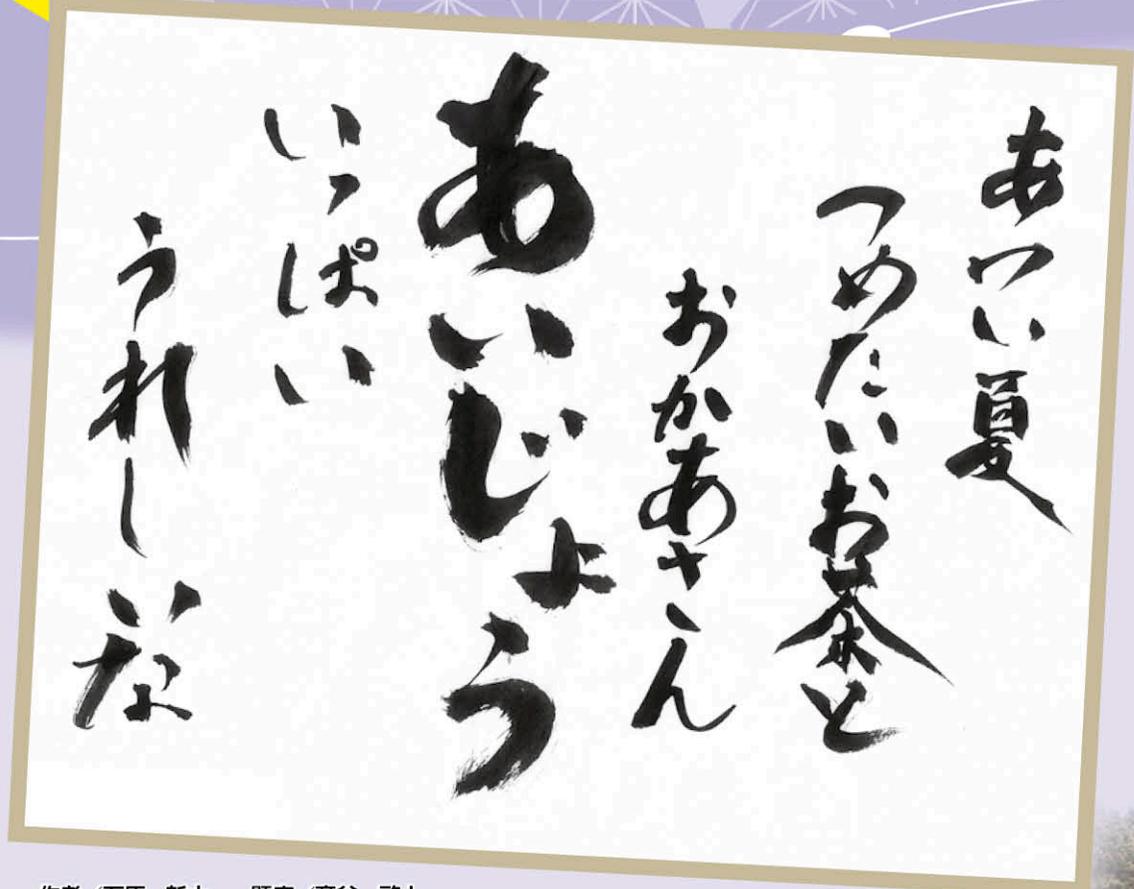
作者/西村 謙吾 題字/宮井 夏音

2026
May

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19  食育の日	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。



作者/石原 新大 題字/高谷 啓人

滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



2026
June

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19  食育の日	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

あせびっしよりに
なったぼく
おちやを
ぐびつと
のんだら
元気が100ばい
わいてきた。

作者/磨谷 琉海 題字/植野 蒼大



滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。

信楽の
狸も惚れた
近江の茶

作者/多留 碧人 題字/石元 菜那



2026
July

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



食育の日

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



ガラスのコップに
麦茶の波

グビグビグビッと
飲み干した

しあわせ
広がる
夏の味

作者/吉都紀 優芽 題字/木下 暖菜



あついに
つめたいむきしちや
いきかえる
おかわりくたさし
もういっぱい

作者/村川 祐菜 題字/玉垣 千都

2026
August

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29



滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



入れ方そっくり
まねしてみたら
色みもつさも
甘さもちがう
ばあばのお茶
には
かなわない

作者/久保 天馬 題字/大谷 結花

ごくごくのお茶
つめたいお茶
ふーふー
ふいて
あつのお茶
どちらも
おいしいも
滋賀の
お茶

作者/水口 響 題字/他谷 龍之輔



2026
September

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19  食育の日
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。



滋賀県では、子どもから大人まで
生涯を通じた食育をすすめるため、
県民の皆さんから「お茶」をテーマに
三行詩を募集しました。
入賞作品を紹介します。

楽しいときも
悲しいときも
温かいお茶を飲めば
心も体もじんわり暖まる



2026
October

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19  食育の日	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

香り漂う
我が家のおい
心落ち着く
安心のにおい
我が故郷のにおい
近江の茶

作者/山田 望夢 題字/竹宮 碧優



滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。

摘み取りを
大毒の蒸し
味となる

作者/松村 伊純 題字/橘 風生花



2026
November

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19  食育の日	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

淹れ方
次第で
甘くも
苦くもなる
まるで
人の心

作者/吉原 弥咲 題字/池田 若菜



滋賀県では、子どもから大人まで
生涯を通じた食育をすすめるため、
県民の皆さんから「お茶」をテーマに
三行詩を募集しました。
入賞作品を紹介します。

お茶を飲む
眠気をさまして
ペンを持つ
もうひとがんばり
夢への一歩

作者/落川 温心 題字/野村 心海



2026
December

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19  食育の日
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

注がれた
近江の茶の
渋みと甘み
それはまるで
人生のよう

作者／所 薫 題字／田中 綺乃

滋賀県では、子どもから大人まで
生涯を通じた食育をすすめるため、
県民の皆さんから「お茶」をテーマに
三行詩を募集しました。
入賞作品を紹介します。



2027
January

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19  食育の日	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

お茶の香りに
つまみながら
みんなが
食卓のひととき
笑顔が
宝もの
家族の

作者/辻村 日彩 題字/高谷 啓人



滋賀県では、子どもから大人まで
生涯を通じた食育をすすめるため、
県民の皆さんから「お茶」をテーマに
三行詩を募集しました。
入賞作品を紹介します。

茶を囲む
ほっと息つく
雪の日に
凍つく寒さ
遠ざかる



作者/加藤 守 題字/大西 美咲

2027
February

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19  食育の日	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。

滋賀県では、子どもから大人まで生涯を通じた食育をすすめるため、県民の皆さんから「お茶」をテーマに三行詩を募集しました。入賞作品を紹介します。



春夏秋冬
朝昼晩
僕のそばには
お茶がある
僕の元気の
源だ

作者/安尾 千智 題字/石元 菜那



「はってらっしゃい
気をつけて
並んだ
マイボトルに
近江茶の
香り

作者/松井 マキ 題字/村元 陽柊

2027
March

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19 	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

滋賀県は、県民の皆さんが「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活ができるよう、関係者の皆さんと連携しながら、様々な体験を通じた食育をすすめています。



滋賀県食育推進計画（第4次）の概要



計画の位置づけ

- 食育基本法第17条第1項の規定に基づく都道府県食育推進計画
- 「健康いきいき21－健康しが推進プラン」「滋賀県食の安全・安心推進計画」「滋賀県農業・水産業基本計画」「滋賀の教育大綱（滋賀県教育振興基本計画）」等関係計画との整合を図り、一体的な事業を推進

基本理念

誰もが自分らしく幸せを感じられる「健康しが」の実現
～食で育み 誰もが元気でこころ豊かに暮らす滋賀の食育～

計画の期間

令和6年度（2024年度）から令和11年度（2029年度）までの6年間

計画の構成

第1章 はじめに

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の位置づけ
3. 計画期間
4. SDGs（持続可能な開発目標）への貢献
5. MLGs（「琵琶湖」を切り口とした持続可能社会目標）への貢献

第2章 食をめぐる現状と課題

1. これまでの食育の取組状況
2. 滋賀県食育推進計画（第3次）目標項目の評価と課題

第3章 計画のめざすもの

1. 基本理念
2. 滋賀の食育を進めるための3つの視点
「健康」「環境」「協働」

第5章 食育の推進に向けて

1. 食育推進の体制と役割
2. 計画推進に向けた指標と数値目標
3. 計画の進行管理

主な数値目標

- やせの割合 15～19歳 女性 27.7% → 15.0%
- 肥満の割合 20～60歳代男性 28.0% → 22.0%
- 朝食欠食率 小学校6年生 4.5% → 1.0%
- 中学校3年生 7.2% → 3.0%
- 高等学校2年生 10.7% → 5.0%
- 20～30歳代男性 29.4% → 15.0%
- 20～30歳代女性 19.7% → 15.0%
- バランスのとれた食事に気をつけている人の割合 79.9% → 増加
- 「おいしが うれしが」キャンペーン登録事業者数 1,101事業者 → 1,250事業者
- 食育に関心を持つ県民の割合 54.7% → 90.0%以上

第4章 施策の展開

【健康】

1. 子どもから大人までの生涯にわたる食育の推進

- (1) 家庭における食育推進
 - ①「早寝・早起き・朝ごはん」の取組推進
 - ②家族そろっての食事の推進
- (2) 学校、保育所等における食育推進
 - ①食育推進体制の整備
 - ②食に関する指導の充実
 - ③学校における「食育の日」の取組推進
 - ④地場産物を取り入れた学校給食の実施
 - ⑤体験活動の推進
 - ⑥就学前の子どもに対する食育推進
- (3) 地域、企業等における食育推進
 - ①生活習慣病予防のための食育推進
 - ②若い世代への食育推進
 - ③歯科保健活動における食育の推進
 - ④食品関連事業者および給食施設における食育の推進
 - ⑤食の安全・安心に関するリスクコミュニケーションの推進
- (4) 多様な暮らしに対応した食育推進
 - ①子ども食堂等による食育推進活動の展開
 - ②支援を必要とする家庭等への支援
- (5) 豊かな高齢期のための食育推進
 - ①低栄養・フレイル予防のための食育推進
 - ②高齢者自らが伝える食育の推進
- (6) デジタル化に対応した食育推進

【環境】

2. 持続可能な食を支える環境の整備

- (1) 地域の食文化の継承と創造
 - ①食文化継承活動や情報提供
 - ②伝統食、行事食の伝承や体験活動等の取組の推進
 - ③環境に配慮した食生活の推進
- (2) 地産地消の推進
 - ①地産地消推進キャンペーンの展開
 - ②学校給食での地産地消の推進
 - ③県産食材の消費拡大と情報提供
- (3) 生産者と消費者の交流促進
 - ①農業体験や産地訪問を通じた交流の推進
 - ②都市と農村漁村の交流活動の推進
 - ③観光客への情報の提供
- (4) 環境に配慮した食育推進
 - ①琵琶湖に優しい「環境こだわり農業」の理解促進
 - ②「環境こだわり農作物」の利用拡大

【協働】

3. 県民との協働による食育運動の展開

- (1) 食育推進体制の整備
 - ①市町食育推進計画の推進の支援
 - ②「滋賀県食育推進ネットワーク」による食育推進運動の展開
- (2) 食育推進活動者等の育成・支援
 - ①食育推進活動者の育成
 - ②農林漁業者、食品関連事業者などによる体験機会の提供
- (3) 食育推進運動の普及・定着
 - ①「食育月間」「食育の日」の積極的な展開
 - ②各種団体等との連携協力体制の確立

